

# '96 神戸学院大学 Green Festival

Programme:

10月26日(土)

15:00 吉野直子 ハープ・リサイタル

ロゼッティ ハープのためのソナタ 第6番 八長調  
ドビュッシー 月の光(「ベルガマスク組曲」より)  
フォーレ 塔の中の王妃 作品110 他

11月16日(土)

15:00 海老彰子 ピアノ・リサイタル

モーツァルト ピアノ・ソナタ イ短調 K.310  
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 作品7  
ショパン バラード 第3番 変イ長調 作品47 他

11月18日(月)

16:30 YOSHIYA YAMAMOTO と「かわせみ座」公演

『Silent Poems — 人形と音楽による幻想小品集 —』  
—— ハンガリー世界人形劇フェスティバル (UNIMA) 招待作品 ——

11月30日(土)

15:00 青木十良 チェロ・リサイタル

ピアノ 青木紀子  
ベートーヴェン 「魔笛」の主題による12の変奏曲 へ長調 作品66  
シューベルト アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D.821  
ファリャ 火祭りの踊り(「恋は魔術師」より) 他

12月7日(土)

15:00 古川知子 ピアノ・リサイタル

ハイドン ピアノ・ソナタ 八長調 Hob.XVI-50  
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第26番 変ホ長調 作品81a「告別」  
リスト ピアノ・ソナタ 口短調 他

会場／神戸学院大学メモリアルホール(9号館)

主催／神戸学院大学

後援／兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団

## ○お申込方法 (入場無料)

- (1) 往復ハガキ(1枚につき1公演・1名のみ入場できます)に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号を記入してお申込みください。
- (2) 申込受付は各公演の1カ月前～2週間前までの期間とします。
- (3) 学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。
- (4) 希望者多数の場合は抽選を行います。

## ○お申込み お問い合わせ先

651-21 神戸市西区伊川谷町有瀬518  
電話 078-974-1551 (代表)  
神戸学院大学グリーンフェスティバル係

## ○交通経路と所要時間

- ① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(20分)
- ② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(10分)

ご

案

内

## 吉野直子 ハープ・リサイタル

ローマ国際コンクールで第2位、イスラエル国際コンクールで参加者中最年少で優勝。ベルリン・フィル、フィラデルフィア管弦楽団など世界の超一流オーケストラとの共演を初めとして、国内、外で活躍中。熱烈な再演希望の声に応じて2回目の登場です。グランジャーニ「ハイドンの主題による幻想曲」、ロゼッティ「ソナタ第6番」、ドビュッシー「月の光」、フラジェロ「ソナタ」、アーノルド「幻想曲」、フォーレ「塔の中の王妃」、サルゼード「つむじ風」、リスト〜ルニエ「コンソレーション第3番」、ルニエ「伝説」とハープのオリジナルや編曲ものの名曲が揃ったプログラムをお楽しみ下さい。

## 海老彰子 ピアノ・リサイタル

ロン＝ティボー国際コンクールの第2位を初め、ショパン、リーズなどの国際コンクール入賞の経歴を持ち、パリ音楽院の入学及び卒業試験の審査員も勤める日本が誇るピアニストのひとり。その誠実な人柄は演奏によく反映されています。過去2回のフェスティバル登場の際も満場を大いに沸かせましたが、3年ぶりに登場の今回はモーツァルト「ソナタK.310」、ベートーヴェン「ソナタ第4番」、ショパン「バラード第3番」、ドビュッシー「前奏曲集第1巻」より3曲、デュティエーユ「ソナタ」という前半を独逸系、後半をフランス系でまとめた興味津々のプログラムを披露します。

## YOSHIYA YAMAMOTOと「かわせみ座」公演

あの「かわせみ座」が帰ってきます。一昨年の公演は、圧倒的な感動と驚きで迎えられました。精妙な人形と卓越した技術、リリズムとユーモア。動かないはずのものが生きているように動く。こんな“人形劇”もあったのか!と。今年6月、山本由也と「かわせみ座」はハンガリーで開催された世界でもっとも権威ある人形劇フェスティバル（UNIMA）に招待され、大成功をおさめてきました。今回は、そのハンガリー公演のプログラムを中心に、よりグレードアップした内容で上演します。いま日本で最高の人形パフォーマンスです。ぜひお楽しみください。

## 青木十良 チェロ・リサイタル

井上頼豊氏と並ぶ日本チェロ界の大御所。戦前から第一線の演奏家として、室内楽を中心とした独奏者の道を歩んでこられ、80歳を越えられた現在も、いささかもけれんを見せぬ明快な形式と若々しい喜びや活力にあふれた音楽を披露しておられます。J.S.バッハ「ソナタ第1番（ピアノつき）」、ベートーヴェン「魔笛の主題による12の変奏曲」、シューベルト「アルペジオーネ・ソナタ」、ドビュッシー「メヌエット」、グラナドス「スペイン舞曲」より“オリエンタル”、ファリャ「火祭りの踊り」という多彩な曲目。愛娘のピアノに乗せての気品あるやさしさに満ちた円熟の芸術をお楽しみ下さい。

## 古川知子 ピアノ・リサイタル

神戸生まれ、京都市立芸術大学出身で荒憲一氏の愛弟子。神戸灘ライオンズクラブ音楽賞、大阪文化祭賞の奨励賞および本賞ほか多くの受賞歴を持ち、端正で気品があり、多彩な表情にも欠けるところのないそのスタイルが高く評価されています。フェスティバルへは、管と弦のアンサンブルで1回ずつ、ソロで1回出演されており、今回が4回目。ハイドン「ソナタ・ハ長調Hob. XVI-50」、ベートーヴェン「ソナタ第26番（告別）」、ウェーベルン「子供の小品」「ピアノ小品（遺作）」に加え、リストの名曲にして大曲「ロ短調ソナタ」がフェスティバル初登場で大いに期待されます。